



第2回「山の日」記念全国大会in那須2017が開催されました



「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝すること」を大会理念とする第2回「山の日」記念全国大会in那須2017が8月11日に本町で開催されました。

本町は、町の北西部に主峰茶臼岳を中心に雄大な那須連山を有し、年間を通し多くの観光客が訪れています。また南東部の八溝山地の豊かな自然から林業が発展する等、山から多くの恩恵を受けています。

町文化センターで行われた記念式典・シンポジウムには約900人が参加、余笹川ふれあい公園で行われた歓迎フェスティバルには約8,000人が訪れ、「五感で満喫『とちぎの山』」を体感しました。

▶歌手の加藤登紀子さんと那須野が原少年少女合唱団による「山はふるさと」の大合唱が行われました。



▶メインアトラクションの演劇では、父と子が那須の自然を五感で感じて山を楽しむ、山の恩恵への感謝が表現されました。



▶式典最後は那須中央中生徒と県内ボーイスカウト・ガールスカウトによる山の日メッセージ。「山と共に生きること」を宣言しました。



▶次期開催地は鳥取県の大山。大会のシンボル「山の日帽」が引き継がれました。



中央が平井鳥取県知事、中央右から伊木米子市長と竹口大山町長、中央左が福田栃木県知事



▲余笹川ふれあい公園では、県内女子高生による「山の日ファッションショー」ほか、自然と親しむワークショップ等、多くのイベントが開催されました。



▶パネリスト4名が「山とともに人と自然がつながる社会へ」をテーマに語りました。



左から小林千穂さん(山岳ライター)、小林綾子さん(女優)、山田健さん(サントリー(株))、野口健さん(登山家)